

敷地の境界を超えた広がりある住まい
住戸同士が重ならないように建物をずらして配置。プライバシーを確保しながら光や風を取り入れる。

大屋根を活かした太陽エネルギーと雨水の利用
屋根全面にソーラーパネルを設置し、自宅用と売電用の電力をつくる。雨水タンクを設け、屋根を流れた雨水を外構の散水や緊急時の給水に利用。

緑あふれる豊かな屋外環境

それぞれの住宅は共有道路「コモンストリート」に面する。コモンストリートにはたくさんの樹木を植え、さらにパーベキューキッチンや散水場など共有で使用できる屋外設備を計画。

環境に配慮した建設計画

横浜国立大学の研究チームと共同開発した環境配慮型の住宅。次世代省エネ基準相当に加え、ライフサイクルCO2の50%削減を目標にしている。

内と外を緩やかにつなげる大きな屋根

大きく高い屋根は夏の日差しを遮り、冬の日差しを取り込みながら内部と外部を柔らかくつなげる。屋根下の半屋外空間「テラス」は生活が拡張する外のリビングとなる。



<http://gcc-town.com/>「ガーデンハウス黒崎」で検索

生活と街をつくる新しい環境住宅
Garden*House KUROSAKI
亀井組の新プロジェクト、始動。

公園のような緑溢れる場所に建つ涼やかな住宅。鳥のさえずりがBGMとなり、陽の光と流れる風を感じる生活。従来の建て売り住宅と異なり、建物と屋外環境と一緒に計画しているという亀井組の「Garden*House KUROSAKI」。現在進められているこのプロジェクトからは、新しい暮らし方が見えてくる。

これまで100年以上のあいだ、土木・建築・住宅事業に従事してきた亀井組が提案する新しい環境住宅「Garden*House KUROSAKI」。鳴門市撫養町黒崎に建設予定のこの住宅は、徳島の気候や周辺地域環境と調和した住みこなせる住宅をコンセプトに新たな住まいのカタチを提案しようと、横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院との共同研究の中から生まれたプロジェクトだ。といったどのような住宅なのか、亀井組代表取締役社長の朝野佳伸氏を訪ねた。

百年後の世代に誇れる環境住宅を

「百年経った亀井組が次の百年に何をすべきか考えたとき、行き着いたのが環境住宅なんです」と話す社長の朝野佳伸さん。百年後の世代や地域に誇れる社会を目指し地球環境にやさしい活動を行う、という理念に基づき、2011年10月から朝野さんの後輩がいる横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院との共同開発が始まった。「さまざまな専門分野の先生が集まり、真剣にそれぞれの住まいに対する思いをぶつけてようやく基本設計ができたところです」。

環境を楽しむ、地域とともに過ごす生活

Garden*Houseには、多くの緑がある。木漏れ日を落とし涼しい風を届けるたくさんの樹木と緩やかに起伏する地面によって、公園のように快適な屋外環境が作られる。そこに建てられる住宅は全8戸。建物の屋根全面にはソーラーパネルを設置し、自宅用と売電用の電力を作る。さらに雨水タンクを設け、屋根を流れた雨水を外構の散水や緊急時



地域の人たちとのコミュニケーションが自然と生まれるGarden*House KUROSAKI。ここには住み家としてだけではない価値が築かれていくはず。



大きな窓からは柔らかな光が降り注ぐ。ソファに腰を下ろしふと外を見れば、風にそよぐ緑が癒しを運んでくれる。敷地の境界を超えて視界が抜ける設計になっており、公園のように広がりのある風景を生み出している。

未来の住民とともに作るGarden*House

は言う。「完成してからも、共有スペースのメンテナンスやエネルギーマネジメントを亀井組がしていきます」。単に8戸の住宅を作るというレベルではなく、新しい街を作るという壮大なスケールのプロジェクトなのだ。Garden*Houseでこれから築かれていく未来を想像してみる。緑溢れる住宅の間を駆けまわって遊ぶ子どもたち、リビングに燦々と降り注ぐ光にまどろむ午後、近隣の家族が集まってパーベキューを楽しむ休日。地域とともに過ごす生活が充実した時間を生み出している姿が浮かぶ。

今後、ワークショップを繰り返し開催し、入居希望者を募るべくGarden*House。入居者が決まれば皆で話し合いながらルールを決め建設を進めていくのだ。第1回目のワークショップは、10月27日(日)に実施予定。また、Garden*Houseよりもひと足先に徳島市万代町にも全5戸の住宅ができるとか。来年6月にはモデルハウスが1棟完成する予定。プロジェクトの相談会も開催中なので、興味のある人はぜひ問い合わせてみよう。

左・亀井組代表取締役社長の朝野佳伸さん、右・環境推進室主任の谷木一孝さん。



「じっくり腰を据えて作っていきたいと思っています。共同の井戸や集会場などを作ることも検討しています。いろんなアイデアを持ち寄り何を実現するか考えているところです」。



【問い合わせ】
亀井組徳島本店
Garden*Houseプロジェクトチーム
徳島市万代町6-20-2 / 088-625-2100
朝9時～夜6時 担当:谷木



Garden*House KUROSAKI 建設予定地
鳴門市撫養町黒崎字清水96
小鳴門海峡と天円山に挟まれた静かな住宅地。近所には幼稚園や小学校もあり、安心して過ごせる環境だ。

亀井組は「グリーン コンストラクションカンパニー」への変革を目指しています。
green construction company